

上小だより

令和8年5月28日
文責 校長 山本祥博

めざす学校のすがた 「愛」と「合い」があふれる学校

「人権の花運動」実施校になりました

早いもので来週から6月を迎え、1学期も折り返しの時期になりました。先日、町の防災会議に出席し、各専門機関から近年の災害状況や防災計画等さまざまな話をお聞きすることができました。熊本地方気象台の見通しによると、今年の梅雨は「気温は高く、降水量はほぼ平年並み」。また今後は、レベルの数字をつけた防災気象情報が運用されるとのことです。学校として、家庭として、地域として「災害を少しでも減らすために何ができるか」を子供たちとともに考え、実践していきたいと思えます。

さて、先日、北口あさぎり町長、法務局の方々、人権擁護委員の皆様にご出席いただき「人権の花運動伝達式」が開かれました。この運動は、子供達が力を合わせて花を育て、協力や感謝することの大切さ、生命の尊さを実感し、人権を尊重する心、豊かな情操を育むことを目的とし、数十年にわたって受け継がれている大切な運動です。

早速、昨年度担当の多良木小学校からいただいたマリーゴールド、ミニひまわり、ジニアの種をセルトレーで育て始めました。



芽が出たらポットに植え替えてさらに大きく伸ばし、花壇へ移植し、それぞれの花が持つ美しい姿へ育てていきます。一つ一つの花が誰かの喜びや幸せにつながってくるとありがたいです。ちなみに、マリーゴールドの花言葉は「健康・友情」、ミニひまわりは「笑顔・元気」、ジニアは「幸せ」です。健康で友達を大切にすれば、笑顔があふれ、元気になり、幸せが訪れます。色とりどりの花に囲まれ、さらに「愛」と「合い」があふれる学校になっていくことを楽しみにしています。

学校運営協議会が開かれました

本日、学校運営協議会が開かれました。協議会の趣旨は、学校運営への参画、連携を進めることにより、学校と保護者、地域住民との信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童の健全育成に取り組むことです。毎日の登下校の見守りや情報共有、教育活動の支援等あらゆる場面で支えていただき、本当に助かっています。今年度もよろしくお願いたします。

【令和8年度学校運営協議会委員の皆様】

犬童賢樹さん（上村学園理事長）、久保田俊郎さん（上地区老人会代表）
梅田美恵子さん（上地区婦人会長）、那須 繁さん（上地区区長会長）
松本真里さん（民生委員・児童委員）、森元祐二さん（元上小学校長）
山富智恵子さん（本校PTA会長）

※学校HPにはカラーで掲載しています。どうぞご覧ください。